

## 日経平均 VI の算出要領を改定

日本経済新聞社は、2025年1月27日から日経平均ボラティリティー・インデックス（VI）の算出要領を改定します。現在の指数の算出に用いる日経平均オプションの流動性を考慮し、採用価格を増やすことで指数算出の安定性を高めるため、算出に係る一部パラメータを変更します。

改定の詳細については、以下の変更案をご確認下さい。

### 【2：指数の計算（3）算式 注記（\*7）】

変更前	変更後
ATM から見て 17 本目以降の行使価格において、 <u>3つ連続した行使価格（これら3つをあわせて「該当行使価格帯」とする）</u> で有効な価格が取得できない、または価格が1円以下の場合、ATM から見て当該行使価格帯より外側の行使価格のオプションについては、有効な価格が取得できる場合であっても算出の対象としない。なお、該当行使価格帯においては採用価格が1円以下であっても算出の対象とする。	ATM から見て 17 本目以降の行使価格において、 <u>5つ連続した行使価格（これら5つをあわせて「該当行使価格帯」とする）</u> で有効な価格が取得できない、または価格が1円以下の場合、ATM から見て当該行使価格帯より外側の行使価格のオプションについては、有効な価格が取得できる場合であっても算出の対象としない。なお、該当行使価格帯においては採用価格が1円以下であっても算出の対象とする。

ニュースタグ：日経平均VI、算出要領

本件に対する問い合わせ

日本経済新聞社 インデックス事業室 ([index@nex.nikkei.co.jp](mailto:index@nex.nikkei.co.jp))